

## 2 「学校や学校協議会委員の主な意見」について

『以下の会の中で議論・共有された一部の意見を抜粋』

・令和4年度学校協議会会長との意見交換会・令和4年度学校協議会・令和5年度第1回学校協議会

### 【学校協議会とPTAの関わりについて】

- ・学校協議会の話の内容によっては、PTA実行委員会へ伝えた方が良くもあると思う。（委員）
- ・PTA会長が学校協議会委員をしている学校では、実行委員会に参加し、学校協議会の内容を伝えているところもある。（委員）

### 【PTAと地域の関わり】

- ・PTAの方から地域の行事に協力できないとの意見があり、地域行事に対する考えも変化したように感じる（委員）
- ・学校選択制ではPTA活動が保護者の学校選択に影響する。楽しく活動できるPTAとし、活動のメリットを伝えていきたい（委員）
- ・学校開放事業で土曜日に校庭を活用（委員）
- ・子ども食堂が人気（委員）
- ・地域行事やPTA行事等色分けして活動を見える化し、互いに出来る事を実行し、こどもを盛り上げていく（委員） 他

### 【教員の採用・働き方】

- ・教科担任制に注目している（委員）
- ・教員採用試験の倍率低下を危惧している（学校・委員）
- ・働き方改革の実施をしても、結局仕事を持ち帰っている教員がいることは課題。（委員）超勤時間の削減に苦慮している（学校）
- ・教員の超過勤務削減（学校）→学校での取組や変革を保護者に知らせてほしい。教員はこどもに向き合う時間が大切（委員）
- ・小中連携も実施していく（学校）

### 【ICT推進】

- ・タブレットに係る各種申請等、ICTに伴う事務処理が負担となっている（学校）
- ・タブレットは教師の指示のもと、持ち帰っているが、こどもが壊した時の修理代などは原則個人持ち。PTAで保険を取り扱うべきか考えている（委員）
- ・種々のコンテンツはあるが、状況に応じた効果的な使い方が必要（学校）
- ・心の天気の利用等、ICT活用をSKIPでモデル紹介（学校）

### 【学校協議会の運営方法】

- ・学校の取組事項やアンケート結果を学校から教えてもらう以外に、地域の意見などを伝えた方が良いのではないか（委員）
- ・学校の成績を聞く時間も必要と思うので、学校の結果も学校運営への意見を募る時間もあれば良い（委員）

### 【新型コロナウイルス】

- ・新型コロナウイルスにより、学校行事の縮小や学校を知る機会が減少し、悲しい（委員）
- ・こどもの運動能力が低下傾向にある（学校）

### 【学力・学習環境】

- ・テレビやスマホを使用している時間が長く、家庭学習の時間が短い
- ・国語以外の教科でも文章問題が増加していて、読解力の低さから多くの科目で点数を落としている（学校）
- ・教員の負担軽減には部活動の地域移行が必要だが、どのように行っていくのか、見えてこない（委員）
- ・英語の人気のない。→中学校の先生を派遣する（学校）

### 【その他】

- ・異学年が関わる縦割りとしての効果やコミュニケーション能力を学ぶ場として集団登校を再開してはどうか（委員）
- ・スマホの使い方等、家庭のルールの大事さを保護者に伝える効果的な方法を模索している（学校）
- ・一部の学校で不登校児が多い傾向にある
- ・改築工事により、運動場が使えず、運動不足等になる児童がいる（学校）
- ・防災について中学生の活用、戦力となるのでは（委員）

## 2 学校協議会会長のご意見

令和4年度第2回学校協議会会長会開催に先立つ事前アンケートから抜粋

### 【PTAと地域の関わり】

- ・通学路のバス道路で事故が発生しており、ハード面での対策を早急に進めてほしい。下校時、PTAで見守り活動を行っているが、仕事等の都合により各家庭の協力が得られにくい。
- ・上記見守り活動だけでなく、PTA委員会活動も徐々に各家庭の協力を得ることが難しくなっている。他の学校の状況はいかが？PTAのあり方を見直す時期になっているのでは。
- ・学校選択制により地域の子が他地域に登校しているのを見るが、見守り隊が活動されている所までは1人で歩いている。防犯上心配な所がある。

### 【教員の採用・働き方】

- ・コロナ以後、学校の取組等地域にいる者にとって何をしているか分からないが、時折保護者から担任が長期欠席しており学校からなんの話も聞かない、不登校児も問題だが一年を通し担任が長期に渡り欠席も問題があると思う。

### 【新型コロナウイルス】

- ・コロナで縮小した学校行事の再開状況が学校によってばらつきが大きい。作品展、音楽会、マラソン大会など、再開できそうなものも生徒の安全を盾に中止されていると感じる

### 【ICT推進】

- ・子供に貸与しているPCが全く活用されていない。学級閉鎖時、授業は難しくてもHRで顔合わせて健康確認などできることはたくさんあるのではないか。何のために導入しているのか不明。